

令和6年度 前橋市立前橋高等学校の国際理解教育事業について

1 海外研修について

- 令和6年度中に下見（～10月くらいで見積り・業者選定）、令和7年度に実施予定
- 方面：東南アジア・オセアニア
- 時期・期間：3月2週目～1週間から10日前後
- 対象生徒：1・2学年生徒 10名以上目標（～20名）
- 費用：25～40万（自己負担）
- 研修内容：現地学生との交流やホームステイを通じた異文化理解・実地調査やボランティア体験を通じたキャリア教育・英語をツールとした交流を通じた語学研修

2 国際理解教育（継続）

- グローバルDay（2年）昨年度より継続
 - ・時期は未定。3学期の予定。
 - ・多文化理解
 - ・外国籍の人との関わり方・コミュニケーションの大切さ
 - ・英語が使えた、英語で交流ができた、という経験を積ませる
 - ・協力依頼先（検討中）：県立女子大学、県内ALT、前橋市内各種語学学校や専門学校の留学生、前橋市市議（元JICA群馬デスク）佐藤祥平様
- Tokyo Global Gateway（1年）
 - ・2年生修学旅行の裏側 9/25(水)9/26(木)で3クラスずつ実施
 - ・台湾修学旅行に向けたグローバルな視点の育成
 - ・国内留学体験（多文化理解・英語研修）
 - ・英語をツールとして何かを学ぶ体験（タスクベース）
 - ・英語話者との少人数英語教育
 - ・海外や英語学習に興味を持つきっかけづくり
- グローバル教育（学校全体）
 - ・ドイツからのスポーツ留学生の文化体験（文化部・サークルに協力依頼）
 - ・その他、グローバル教育を推進するためにできる取り組みを考える

3 事業費について

原則 予算なし

4 検討事項

- 国内の高校（海外研修実施校・グローバル教育推進校）視察
- ニセコや福島British Hillsの視察（国内留学体験）
- 国際交流イベントを取り入れる

令和7年度 前橋市立前橋高等学校の国際理解教育事業の予定について（案）

1 海外研修について

- 方面：東南アジア・オセアニア
- 時期・期間：3月2週目～1週間から10日前後
- 対象生徒：1・2学年生徒 10名以上目標（～20名）
- 費用：25～40万（自己負担）
- 研修内容：現地学生との交流やホームステイを通じた異文化理解・実地調査やボランティア体験を通じたキャリア教育・英語をツールとした交流を通じた語学研修

2 国際理解教育（継続）

- 台湾修学旅行（2年）
 - ・現地学生との交流
 - ・多文化理解
 - ・国を超えた人との関わり方・コミュニケーションの大切さ
 - ・日本文化の紹介
 - ・英語が使えた、英語で交流ができた、という経験を積ませる
- グローバルDay（2年）R6年度の様子を見て要検討
 - ・多文化理解
 - ・外国籍の人との関わり方・コミュニケーションの大切さ
 - ・英語が使えた、英語で交流ができた、という経験を積ませる
 - ・協力依頼先（検討中）：県立女子大学、県内ALT、前橋市内各種語学学校や専門学校の留学生、前橋市市議（元JICA群馬デスク）佐藤祥平様
- Tokyo Global Gateway（1年）R6年度の様子を見て要検討
 - ・県内の中学校でもすでにTGGを利用している学校が増えてきている様子
→内容が重複してしまう恐れあり
 - ・代替案として、他の国内留学体験（福島British Hills）なども視野に

3 事業費について

原則 予算なし

4 検討事項

- 国内の高校（海外研修実施校・国際交流事業実施校）視察
- 国際交流イベントを取り入れる
- 前橋市と協力し、スポーツ留学生や研究生などと交流する機会を持ちたい
- 前橋市の姉妹都市との繋がりを活用して、授業内でできる取り組みを考えたい
- 県立女子大学や群馬大学（共愛学園前橋国際大学、前橋工科大学も）の留学生との交流を持ちたい
- その他、グローバル教育を推進するために学校全体でできる取り組みを考える
- グローバル教育に関わる姉妹校を作りたい（姉妹都市をベースに）